

全老健第 28-37 号  
平成 28 年 4 月 27 日

会員各位

公益社団法人全国老人保健施設協会  
会 長 東 憲 太 郎  
(公印省略)  
全老健『平成 28 年熊本地震』対策本部  
本 部 長 本 間 達 也

「平成 28 年熊本地震」被災地へのボランティア職員派遣について(お願い)

標題につきましては、現在厚生労働省において、被災地である熊本県内施設の職員派遣要請（ニーズ）や各都道府県から発出された『派遣職員登録票』の回答データをもとに取り纏めが行われているところでございます。職員派遣については、要請のあった施設と、派遣職員としてご登録頂いた方を、当協会にてマッチングすることとなりました。

当協会では、このマッチングをプロジェクト B（職員の派遣）の一部と位置付け、別紙のような流れで実施することとなりました。現在、既に九州（熊本を除く）及び山口県内の施設においては、厚生労働省に派遣職員の登録が終わり、4 月 28 日よりマッチングを開始し、速やかに第一陣の派遣を行うこととなっております。

今後、被災地のニーズに応じて、より多くの都道府県に派遣をお願いすることが考えられます。その際には、各都道府県を通じて厚生労働省に登録することが必要となりますので、会員施設各位のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

今般の職員派遣に係る費用の取扱いにつきましては、東日本大震災と同様の措置がとられる予定ですが、当面は派遣元施設のご負担でお願いすることとなります。

また、派遣先の施設によっては、宿泊等の手配が出来ない場合もございます。その場合、ご自身での手配をお願いする可能性もありますので、あらかじめご了承頂きますようお願い申し上げます。

(別紙)

# プロジェクトB: ボランティア職員派遣

(イメージ)

